

人物文献目録

2017-2019

Ⅱ 外国人編

凡 例

1. 収録期間と範囲

2017年1月～2019年12月に刊行された図書・雑誌から、外国人8,850人に関する人物文献（伝記・日記・回想・人物論・年譜・著作リスト・書誌等）24,373点を収録した。

2. 見出し語

- (1) 漢字圏の東洋人は原則漢字表記とし（但し、片かな表記が一般的な人物を除く）、それ以外の外国人は姓の片かな表記とした。いずれも本姓名によったが、通称・別称等が一般的と思われるものはそれを採用した。
- (2) 韓国・朝鮮人名の読みは可能な限り民族読みとした。
- (3) 各種人名辞典などの参考資料で原綴を確認できた西洋人名には、原綴を付した。
- (4) 人名見出し以外に一般に通称化した集団・血族名（例：ハプスブルク家）なども、見出し語として採用した。
- (5) 検索の便をはかるため、適宜参照を用いた。
- (6) 巻末に原綴索引を付したので、片かな表記が不明な場合にはこちらを参照されたい。
- (7) 漢字は原則常用漢字・新字とした。

3. 見出しの排列

- (1) 見出し語の読みの五十音順とした。その際、姓名の読みを一単位として排列した。
- (2) 濁音・半濁音は清音扱いとし、ヂ→シ、ヅ→スとした。拗音・促音は直音扱い、長音符（音引き）は無視した。
- (3) 姓名などで同一排列順位となる場合は、その見出し語に使用されている文字の、片かな、平がな、漢字の順とした。
- (4) 世系などがある場合は必要に応じて補記した。

4. 文献の排列と記載の形式

(1) 排列

見出し語のもとに、図書・雑誌の順とし、各々の初めに◎・○を付して識別した。複数の場合は、刊行年月順とした。

(2) 記載の形式

下記の原則によって記載した。

1) 図書

◎書名一副書名／巻次／（著編者等）／出版者／刊行年月／総ページ数（叢書名）

なお、論集・図書の一部については以下のように記載した。

◎論題／（著者）／『書名一副書名』／（著編者等）／出版者／刊行年月／掲載ページ

2) 雑誌の論文

○論題／著編者／「誌名」／発行者／巻（号）／発行年月／掲載ページ

5. 参考資料

主に以下のデータベースを参考にした。

bookplus

JAPAN/MARC

magazineplus

【ア】

アイアンズ, ジェレミー Irons, Jeremy

- ◎セツ先生とミチカの勝手にごひいきスター (長沢節著, 石川三千花編著) 河出書房新社 2017.5 254p

艾未未 アイ, ウエイウエイ

- アイ・ウェイウエイのニューヨーク : デュシャン+ホワイトゲンシュタイン+ギンズバーグ (特集 中国文化の現在) (牧陽一)「研究中国」日本中国友好協会「研究中国」刊行委員会 (5) 通号 [修正版] 2017.10 p30-38

アイエツ, フランチェスコ Hayez, Francesco

- ルツと落ち穂拾い : アイエツの“ルツ”とミレーの“落穂拾い”に関する神学的考察 (多田夏雄)「文星紀要」文星芸術大学, 宇都宮文星短期大学 (30) 2018 p55-82

アイガー, ロバート Iger, Robert

- ◎Becoming Steve Jobs—ビジョナリーへの成長物語 下 (プレント・シュレンダー, リック・テッツワリ著, 井口耕二訳) 日本経済新聞出版社 2018.4 388p (日経ビジネス人文庫)

アイザックソン, レオナルド・M. Isaacson, Leonard M.

- 5分で分かる!? 有名論文ナメ読み Lejaren A. Hiller and Leonard M. Isaacson : Experimental Music : Composition with an Electronic Computer : McGraw-Hill Book Company (1959) (深山覚)「情報処理 : 情報処理学会誌 : IPSJ magazine」情報処理学会, オーム社 (発売) 60 (9) 通号654 2019.9 p910-912

愛新覚羅 溥儀 アイシンカクラ, フギ

- ◎毛沢東、周恩来と溥儀 (王慶祥著, 松田徹訳) 科学出版社東京 2017.11 395p
- ◎興亡の世界史 大清帝国と中華の混迷 (平野聡著) 講談社 2018.1 395p (講談社学術文庫)
- ◎ラストエンペラーの私生活 (加藤康男著) 幻冬舎 2019.1 415p (幻冬舎新書)
- ◎かなしむ人間—人文学で問う生き方 (鈴木幸人編著) 北海道大学出版会 2019.8 279p (北大文学研究院ライブラリ)
- 満洲事変処理における宣統帝政権案と建川美次 (柄澤友幹)「文学研究論集」明治大学大学院 (48) 2017年度 p193-212
- 溥儀文庫の基礎的研究 : シベリア抑留時代の文庫を中心に (資料紹介特集号) (ボルジギンスレ)「学苑」光業会 (925) 2017.11 p334-362

愛新覚羅 溥儀 アイシンカクラ, フケツ

- ◎日中のかげはし—愛新覚羅溥儀の軌跡 (関西学院大学博物館編) 関西学院大学博物館 2017.6 71p

アイスキュロス Aischylos

- ◎古代ギリシアにおける哲学的知性の目覚め (佐藤康邦著) 左右社 2018.2 197p (放送大学叢書)
- ◎ギリシア悲劇と「美しい死」(吉武純夫著) 名古屋大学出版会 2018.3 266,104p
- ◎賢者の毒 (留守晴夫著) 圭書房 2018.4 218p
- ◎バイデリア 上 (ヴェルナー・イエウガー著, 曾田長人訳) 知泉書館 2018.7 838p (知泉学術叢書)
- ◎西洋古典学入門—叙事詩から演劇詩へ (久保正彰著) 筑摩書房 2018.8 338,8p (ちくま学芸文庫)
- アイスキュロス『ペルサイ』93-101行の位置に関する文献学的考察 (小池登)「哲学誌」東京都立大学哲学会 (60) 2018 p1-17

アイズナー, エリオット Eisner, Elliot

- エリオット・アイズナーの「質的探究」論の再検討 : 教師の資質能力という視点に着目して (近藤茂明)「愛知学泉大学・短期大学紀要」

愛知学泉大学, 愛知学泉短期大学 (53) (臨増) 2018 p1-10

- エリオット・アイズナーの質的探究論の全体構造 : デューイ思想の援引に着目して (近藤茂明)「日本デューイ学会紀要」日本デューイ学会 (59) 2018.10 p31-40
- エリオット・アイズナーの教育思想の基底 : マイケル・ボランニーの「暗黙知」に着目して (近藤茂明)「愛知学泉大学紀要」愛知学泉大学紀要編集委員会 1 (1) 2018.12 p11-20

アイズナー, マイケル Eisner, Michael

- ◎大学生のための国際経営論 (岩谷昌樹著) 創成社 2018.2 261p

アイズマンガー, ノエル・エヴァラード Isemonger

- Isemonger (1929) The elements of Japanese writingについて (岡崎裕剛)「神女大日文」神戸女子大学国文学会 (30) 2019.3 p95-82

アイスラー, ハンス Eisler, Hanns

- ハンス・アイスラーの「音楽における愚かさ」 : 民衆からの距離を手がかりにした解釈の試み (和田ちはる)「明治学院大学芸術学研究」明治学院大学芸術学会 (27) 2017.7 p1-15

アイゼンバーグ, ナンシー

- ◎もっと/思いやりを科学する—向社会的行動研究の半世紀 (菊池章夫著) 川島書店 2018.9 226p

アイゼンハワー, ドワイト・デビッド Eisenhower, Dwight David

- ◎あなたの人生の意味—先人に学ぶ「惜しまれる生き方」(デイヴィッド・ブルックス著, 夏目大訳) 早川書房 2017.1 478p
- ◎世界を変えたアメリカ大統領の演説 (井上泰浩著) 講談社 2017.3 205p (講談社パワー・イングリッシュ)
- ◎米国と日米安保条約改定—沖繩・基地・同盟 (山本章子著) 吉田書店 2017.5 263p
- ◎米国外交サイダー大統領—世界を揺さぶる「異端」の政治家たち (山本章子著) 朝日新聞出版 2017.12 250,7p (朝日選書)
- ◎誤解された大統領—フーヴァーと総合安全保障構想 (井口治夫著) 名古屋大学出版会 2018.2 366,48p
- ◎冷戦と開発—自立経済建設をめぐる1950年代米韓関係 (高賢来著) 法政大学出版局 2018.6 386p
- 戦後アメリカ大統領の政権運営スタイルと政策決定スタイルの特徴について : アイゼンハワー大統領の場合 (高松基之)「現代史研究」東洋英和女学院大学現代史研究所 (13) 2017.3 p21-78

アイソポス Aisōpos

- 歴史学講座(中級編)(第49回) 第四章 歴史の同時性(その5) イソップに学んだ吉田松陰(1) (加来耕三)「歴史研究」歴研 59 (1・2) 通号 648 2017.1・2 p82-85

アイドリー, ピーター Idley, Peter

- Modernizing the Lesson : A Note on Peter Idley's Instructions to his Son, H. A. 1392-98 (工藤義信)「金沢学院大学紀要」金沢学院大学 (16) 2018.3 p141-144

アイハラ, ヤエ

- テキサス州クリスタル・シティ抑留所をあとにして71年 : カルメン・モチツキさんとヤエ・アイハラさんのあゆみ (前編) (賀川真理)「阪南論集. 社会科学編」阪南大学学会 52 (2) 2017.3 p169-185
- テキサス州クリスタル・シティ抑留所をあとにして71年 : カルメン・モチツキさんとヤエ・アイハラさんのあゆみ (後編) (賀川真理)「阪南論集. 社会科学編」阪南大学学会 53 (1) 2017.10 p103-122
- テキサス州クリスタル・シティ抑留所をあとにして71年 : カルメン・モチツキさんとヤエ・アイハラさんのあゆみ (補遺) (賀川真理)「阪南論集. 社会科学編」阪南大学学会 53 (2) 2018.3 p215-225

アイヒェンドルフ, ヨーゼフ・フォン Eichendorff

- ◎視る民、読む民、裁く民—ロマン主義時代におけるもうひとつのフォルク (須藤秀平著) 松籟社 2019.3 319,13p

アイヒマン, アドルフ Eichmann, Adolf

- ◎アレント入門 (中山元著) 筑摩書房 2017.1 230p (ちくま新書)
- ◎戦うことに意味はあるのか—倫理学的横断への試み (持田隆, 横地徳広)

- 編著) 弘前大学出版会 2017.3 379p
 ◎アイヒマン調査—ホロコーストを可能にした男(ヨッヘン・フォン・ラング編, 小俣和一郎訳) 岩波書店 2017.8 433p (岩波現代文庫)
 ◎エルサレムのアイヒマン—悪の陳腐さについての報告 新版(ハンナ・アーレント著, 大久保和郎訳) みすず書房 2017.8 438,31p
 ◎フリッツ・パウアー—アイヒマンを追いつめた検事長(ローネン・シュタインケ著, 本田稔訳) アルファベータブックス 2017.8 390p
 ◎海外刑法の旅(森下忠著) 成文堂 2017.10 454p
 ◎はじめての人文学—文化を学ぶ、世界と繋がる(佐藤貴史, 仲松優子, 村中亮夫編著, 田中健, 手塚薫, 柴田崇著) 知泉書館 2018.3 294,2p
 ◎ナチズムとユダヤ人—アイヒマンの人間像 新版(村松剛著) KADOKAWA 2018.11 276p (角川新書)
 ◎モサド—暗躍と抗争の70年史(小谷賢著) 早川書房 2018.12 275p (ハヤカワ・ノンフィクション文庫)
 ◎ナチス映画論—ヒトラー・キツチュ—現代(渋谷哲也, 夏目深雪編) 森話社 2019.12 326p
 ○ハンナ・アーレントと「ニューヨーク知識人」たちのアイヒマン論争(大形綾)「史窓」京都女子大学史学会 (74) 2017.2 p23~42
 ○アイヒマン裁判についての二つの疑問(香月恵里)「岡山の記憶」岡山・十五年戦争資料センター (20) 2018 p37~52
 ○「凡庸な悪」を巡る授業実践: 「アイヒマン」を問う(近藤隆行)「史海」東京学芸大学史学会 (65) 2018.6 p68~87

アイヒンガー, イルゼ Aichinger, Ilse

- イルゼ・アイヒンガー後期作品におけるE.M. シオラン引用について(真道杉)「Lynkeus」桜門ドイツ文学会 (50) 2017 p107~122
 ○困難な希望: イルゼ・アイヒンガーの「より大きな希望」(高下保幸教授 岩隈敏教授 松塚俊三教授 林幹男教授 馬本誠也教授 ジョン・ハッチャー教授 和田達直准教授 ベルナルド ビジャサンズ教授 退職記念号) (富重純子)「福岡大学人文論叢」福岡大学研究推進部 48(4) 通号191 2017.3 p1107~1126
 ○イルゼ・アイヒンガーの初期の日記(1938年~45年)(小林和貴子)「学習院大学ドイツ文学会研究論集」学習院大学ドイツ文学会 (22) 2018 p1~35
 ○イルゼ・アイヒンガーの「私の住んでいるところ」について(島浦一博)「九州国際大学教養研究」九州国際大学教養学会 24(3) 通号68 2018.2 p114~102
 ○イルゼ・アイヒンガー-Das grüne Marchenbuch aus LinzとLandschaften und Wetterlagen der Existenzにおけるシオランテキストの役割について(真道杉)「Lynkeus」桜門ドイツ文学会 (52) 2019 p59~73
 ○オーストリア文学の過去と未来の間: マックス・メルとイルゼ・アイヒンガーを例に(前田佳一)「お茶の水女子大学人文科学研究」お茶の水女子大学 15 2019.3 p173~185
 ○イルゼ・アイヒンガー『鏡物語』・『ペビー・チャンドラー』における「生まれ出る」こと: ハンナ・アーレント『アウグスティヌスの愛の概念』における「創造者」Creatorと「被造者」creaturaから見た解釈の試み(日本大学法学部 創設130周年記念号)(真道杉)「桜文論叢」日本大学法学部機関誌編集委員会 100 2019.9 p73~93

アイブ, ジョナサン Ive, Jonathan

- ◎Becoming Steve Jobs—ビジョナリーへの成長物語 下(プレント・シュレンダー, リック・テツェリ著, 井口耕二訳) 日本経済新聞出版社 2018.4 388p (日経ビジネス人文庫)

アイラー, アルバート Ayler, Albert

- ◎ジャズメン死亡診断書(小川隆夫著) シンコーミュージック・エンタテイメント 2017.3 310p

アインシュタイン, アルベルト Einstein, Albert

- ◎量子革命—アインシュタインとボーア、偉大なる頭脳の衝突(マンジット・クマール著, 青木薫訳) 新潮社 2017.2 697,20p (新潮文庫)
 ◎NHKラジオ深夜便 こころの時代—インタビュー集 1 名著出版 2017.3 161p
 ◎チューリングの大聖堂 下—コンピュータの創造とデジタル世界の到来(ジョージ・ダイソン著, 吉田三知訳) 早川書房 2017.3 357, 32p (ハヤカワ・ノンフィクション文庫「数理を愉しむ」シリーズ)
 ◎メルロ＝ポンティ哲学者事典 第3巻(モーリス・メルロ＝ポンティ編著, 加賀野井秀一, 伊藤泰雄, 本郷均, 加国尚志監訳) 白水社 2017.3 441,18p
 ◎大人が読みたいアインシュタインの話—エジソンの発明と相対性理論

- の意外な関係(石川憲二著) 日刊工業新聞社 2017.7 134p (B&T ブックス)
 ◎橋元流解法の大原則 電磁気・熱・原子—イメージでわかる物理基礎&物理(橋元淳一郎著) 学研プラス 2017.8 391p (大学受験BOOKS)
 ◎重力波で見える宇宙のはじまり—「時空のゆがみ」から宇宙進化を探る(ビエール・ビネトリユイ著, 安東正樹監訳, 岡田好恵訳) 講談社 2017.8 354p (ブルーバックス)
 ◎アインシュタイン—大人の科学伝記—天才物理学者の見たこと、考えたこと、話したこと(新堂進著) SBクリエイティブ 2017.9 191p (サイエンス・アイ新書)
 ◎重力波発見!—新しい天文学の扉を開く黄金のカギ(高橋真理子著) 新潮社 2017.9 271p (新潮選書)
 ◎アインシュタイン—頭脳で大冒険 新装版(岡田好恵文, 佐竹美保絵) 講談社 2017.10 187p (講談社火の鳥伝記文庫)
 ◎宇宙を見た人たち—現代天文学入門(二間瀬敏史著) 海鳴社 2017.10 270p
 ◎ケンヨン—一般相対論(I.R.Kenyon著, 三上恵成訳) 丸善プラネット、丸善出版(発売) 2017.11 340p
 ◎幻の惑星ヴァルカン—アインシュタインはいかにして惑星を破壊したのか(トマス・レヴェンソン著, 小林由香利訳) 亜紀書房 2017.11 237,39p
 ◎言ってはいけない宇宙論—物理学7大タブー(小谷太郎著) 幻冬舎 2018.1 278p (幻冬舎新書)
 ◎眠れなくなるほど面白い図解相対性理論(大宮信光著) 日本芸文社 2018.1 127p
 ◎宇宙へようこそ—宇宙物理学をめぐる旅(ニール・ドグラス・タイソン, マイケル・A.ストラウス, J.リチャード・ゴッド著, 松浦俊輔訳) 青土社 2018.2 432,4p
 ◎図解 相対性理論と量子論—くらべてみると面白いほどよくわかる! (矢沢サイエンスオフィス編著) 学研プラス 2018.3 127p
 ◎アインシュタインの物理学革命—理論はいかにして生まれたのか(唐木田健一著) 日本評論社 2018.4 148p
 ◎思考を鍛えるメモ力(斎藤孝著) 筑摩書房 2018.7 216p (ちくま新書)
 ◎【天才】の教科書—爆発的に自己実現に導く法(かとうゆか著) Clover出版, 産学社(発売) 2018.7 302p
 ◎量子力学が描く希望の世界(佐藤文隆著) 青土社 2018.7 242p
 ◎原爆 私たちは何も知らなかった(有馬哲夫著) 新潮社 2018.9 255p (新潮新書)
 ◎ノーベル賞受賞者が教えるノーベル賞をとる方法(バリー・マーシャル著, かとうりつこ訳) WAVE出版 2018.10 198p
 ◎あの天才たちは、こう育てられていた—才能の芽を大きく開花させる最高の子育て(諸富祥彦著) KADOKAWA 2018.12 236p
 ◎「超」入門 相対性理論—アインシュタインは何を考えたのか(福江純著) 講談社 2019.2 254p (ブルーバックス)
 ◎いやでも物理が面白くなる—「止まれ」の信号はなぜ世界共通で赤なのか? 新版(志村史夫著) 講談社 2019.3 310p (ブルーバックス)
 ◎江沢洋選集 2(江沢洋, 上条隆志編) 日本評論社 2019.3 302p
 ◎X線からクォークまで—20世紀の物理学者たち 新装版(エミリオ・セグレ著, 久保亮五, 矢崎裕二訳) みすず書房 2019.4 459p
 ◎天才と発達障害(岩波明著) 文芸春秋 2019.4 254p (文春新書)
 ◎マインドコントロール 1(池田整治著) コスミック出版 2019.7 246p (コスミック・知恵の実文庫)
 ◎愛国心を裏切られた天才—ノーベル賞科学者ハーバーの栄光と悲劇(宮田親平著) 朝日新聞出版 2019.9 256p (朝日文庫)
 ◎量子論 新装版(D.ボーム著, 高林武彦, 井上健, 河辺六男, 後藤邦夫訳) みすず書房 2019.10 740p
 ◎ニューロダイバーシティと発達障害—「天才はなぜ生まれるか」再考(正高信男著) 北大路書房 2019.12 277,5p
 ○アインシュタインによる古典論の限界の発見: 光子仮説から固体比熱理論へ(古谷紳太郎)「化学史研究」: The Journal of the Japanese Society for the History of Chemistry」化学史学会 44(2) 通号159 2017 p57~70
 ○アインシュタインの特殊相対性理論(総特集 知のトップランナー—50人の美しいセオリー)(細谷暁夫)「現代思想」青土社 45(5) (臨増) 2017.3 p80~82
 ○手紙がひらく物理学史(2)アインシュタイン, 桑本成雄の訪問を受ける(有賀暢通)「科学」岩波書店 88(11) 通号1035 2018.11 p1081~1083
 ○アインシュタインの予言(特集 重力波の衝撃: 新時代の物理学の幕開け)(須山輝明)「数理解科学」サイエンス社 56(12) 通号666

- 2018.12 p7~14
 ○「戦争に抗う福祉文化の視点とは何か」に関する試論: パブロ・ピカソの『ゲルニカ』とアインシュタインとフロイトの書簡を手がかりにして(結城俊哉)「コミュニティ福祉学部紀要」立教大学コミュニティ福祉研究所 (21) 2019.3 p63~83
 ○アインシュタインから眺める現代物理学史(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(佐藤文隆, 細谷暁夫)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p8~20
 ○アインシュタインは何をしたか(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(江沢洋)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p21~27
 ○アインシュタインを読む(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(安孫子誠也)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p28~39
 ○「ニコライ=アインシュタイン宣言」を巡って(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(池内了)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p40~47
 ○アインシュタインと私(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(小沼通二)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p48~51
 ○アインシュタインと量子論(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(筒井泉)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p55~65
 ○アインシュタインと不確定性原理(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(小澤直直)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p66~76
 ○量子力学の完全性をめぐって: EPR論文とアインシュタインによる論文の相違点(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(北島雄一郎)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p77~90
 ○像/世界/記号とアインシュタイン: ブラックホールの図像化をめぐって(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(田中祐理子)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p147~156
 ○いかにしてアインシュタインは原子論に到達したか(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(稲葉隆)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p157~169
 ○アインシュタインをめぐるイメージの諸相(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(古谷紳太郎)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p170~179
 ○竹内時男とアインシュタイン(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(伊藤憲二)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p192~206
 ○ジルベール・シモンドンの個体化の哲学にみるアインシュタインの影響: 特異性一場の二重分節としての個体化とアラグマティックな関係(特集 アインシュタイン: 量子情報・重力波・ブラックホール: 生誕140周年)(近藤和敬)「現代思想」青土社 47(10) 2019.8 p207~221
 ○ニュートンおよびアインシュタインにもとづく大都市圏に関する研究(神頭広好)「経営総合科学」愛知大学経営総合科学研究所 (111) 2019.9 p73~86

アインシュタイン, カール Einstein, Carl

- ◎異貌のバリ1919-1939—シュルレアリスム、黒人芸術、大衆文化(沢田直編) 水声社 2017.7 275p

アインホーン, デイビッド Einhorn, David

- ◎カリスマ投資家の教え(川上穰著) 日本経済新聞出版社 2017.5 279p (日経ビジネス人文庫)

アヴァクム Avvakum

- 『アヴァクム自伝』自筆稿のアクセントに見られる規範と逸脱(青山忠申)「ロシア語ロシア文学研究」日本ロシア文学会 (50) 2018 p85~102

アウアー, レオポルト Auer, Leopold

- ◎レオポルト・アウアー—自伝—サンクト・ペテルブルクの思い出(レオポルト・アウアー著, 角英憲訳) 出版館ブック・クラブ 2018.8 481,37p

アヴィケンナ

- ⇒イブン・シーナーを見よ

アウイツォトル Ahuitzotl

- テノチティトラン第8代王アウイツォトルの記録に関する一考察(福本勝清名誉教授退職記念号)(井関陸美)「明治大学教養論集」明治大学教養論集刊行会 (541) 2019.9 p93~117

アーヴィン, アンドリュウ

- ◎ヒマラヤ 生と死の物語—奇跡の生還と遭難の悲劇(池田常道著) 山と溪谷社 2018.4 286p

アーヴィング, ジョン・ウィンスロウ Irving, John Winslow

- 『神秘大通り』刊行記念 巻頭インタビュー 25年越しの小説が完成するまで(ジョン・アーヴィング, ケヴィン・ナンス, 小竹由美子[訳])「波」新潮社 51(8) 通号572 2017.8 p2~5

アーヴィング, ワシントン Irving, Washington

- ◎そしてワシントン・アーヴィングは伝説になった—(アメリカ・ロマン派)の栄光(齊藤昇著) 彩流社 2017.5 172p (フィギュール彩)
 ◎否定と肯定—ホロコーストの真実をめぐる闘い(デボラ・E.リップシュタット著, 山本やよい訳) ハーパーコリンズ・ジャパン 2017.11 581p (ハーバーBOOKS)

アーヴィン, ジョン・G.

- 芥川龍之介編The Modern Series of English Literatureについて・補遺: 田端文士村記念館所蔵(序文)原稿、アーヴィン「劇評家たち」、出典一覧(澤西祐典)「別府大学大学院紀要」別府大学会 (21) 2019.3 p1~22

アーウィン, デニス Irwin, Denis

- 対リカード誤解の構造: D・アーウィンの場合(福留久大)「経済学研究」九州大学経済学会 83(5・6) 2017.3 p95~123

アヴェロエス

- ⇒イブン・ルシュドを見よ

アウグスティヌス Augustinus

- ◎あなたの人生の意味—先人に学ぶ「惜しまれる生き方」(デイヴィッド・ブルックス著, 夏目大訳) 早川書房 2017.1 478p
 ◎アウグスティヌス「心」の哲学者(山村和彦著) 岩波書店 2017.10 180p (岩波新書)
 ◎21世紀のソシュール(松沢和宏編) 水声社 2018.1 340p
 ◎アウグスティヌスをどう読むか—日韓のはざまで(文壇顕著) かんよう出版 2018.3 142p
 ◎アルケー—関西哲学会年報 No.26 2018 (関西哲学会編) 関西哲学会、(京都) 京都大学学術出版会(発売) 2018.6 92p
 ◎テリリッヒと逆説的会への承譜(菊地順著) 聖学院大学出版会 2018.6 460p (聖学院大学研究叢書)
 ◎理想 第701号 理想社 2018.9 110p
 ◎大戦略論(ジョン・ルイス・ギャデイス著, 村井章子訳) 早川書房 2018.11 431p
 ◎愛国の構造(将基面貴巳著) 岩波書店 2019.7 324,8p
 ◎中世思想研究 61(中世哲学会編) 慶応義塾大学文学部中世哲学会事務局, 知泉書館(発売) 2019.9 189p
 ◎アウグスティヌス「神の国」を読む—その構想と神学(金子晴勇著) 教文館 2019.12 305,8p
 ○ビエール・アドの古代哲学解釈を通して読むアウグスティヌス「教えの手ほどき」(神門しのぶ)「カトリック教育研究」日本カトリック教育学会 (34) 2017 p1~12
 ○アウグスティヌスにおける「徳」の問題: 「禁欲」を中心に(菊地伸二)「研究紀要」名古屋柳城短期大学 (39) 2017年度 p31~41
 ○『哲学探究』とアウグスティヌスの知(榎野沙央理)「筑波哲学」筑波大学哲学研究会 (25) 2017 p18~29
 ○アウグスティヌス「ヨハネの第一の手紙講解」における兄弟愛: ニーグレンのカリタス理解を超える愛のダイナミズム(須藤英幸)「中世思想研究」中世哲学会, 知泉書館(発売) (59) 2017 p1~16
 ○アウグスティヌスの三位一体論と社会福祉の接点に関する考察: 研究ノート(3)(九里秀一郎)「浦和論叢」浦和大学・浦和大学短期大学部 (56) 2017.2 p97~125

【 A 】

- Aalto, Aino →アールト, アイノ
 Aalto, Alvar →アールト, アルヴァ
 Aarnio, Eero →アールニオ, エーロ
 Abdel Nasser, Gamal →アブドウル=ナーセル, ガマル
 Abdellah, Faye Glenn →アブデラ, フェイ・グレン
 Abdullah the Butcher →アブドラー・ザ・ブッチャー
 Abebe Bikila →アベベ・ビキラ
 Abel, Niels →アーベル, ニールス
 Abélard, Pierre →アベラール, ピエール
 Abraham →アブラハム
 Abramovich →アブラモヴィッチ
 Abrams, J.J. →エイブラムス, J.J.
 Abu Hatim al-Razi →アブー・ハーティム・アフマド・ブ
ン・ハムダーン・ラーズィー
 Abū'l-Fazl →アブル・ファズル
 Abu-Lughod, Lila →アブ=ルゴド, ライラ
 Abuladze, Tengiz →アブラゼ, テンギズ
 Acemoglu, Daron →アセモグル, ダロン
 Achebe, Chinua →アチェベ, チヌア
 Adam Szymczyk →シムジック, アダム
 Adam, Driver →アダム, ドライバー
 Adams, Abigail →アダムズ, アビゲイル
 Adams, Ansel →アダムス, アンセル
 Adams, Henry →アダムズ, ヘンリー
 Adams, Jane →アダムズ, ジェーン
 Adams, John →アダムス, ジョン
 Adams, John Quincy →アダムズ, ジョン・クインシー
 Adams, Michael →アダムス, マイク
 Adams, Smuel →アダムズ, サミュエル
 Adams, Thomas Sewall →アダムズ, トーマス・スーワル
 Adams, William →アダムス, ウィリアム
 Adelungs, Johann Christoph →アーデルング, ヨハン・ク
リストフ
 Adenauer, Konrad →アデナウアー, コンラート
 Adichie, Chimamanda Ngozi →アディーチェ, チママン
ダ・ンゴズィ
 Adleman, Leonard →エーデルマン, レオナルド
 Adler, Alfred →アドラー, アルフレッド
 Adler, Guido →アドラー, グイド
 Adorno, Theodor W. →アドルノ, テオドール
 Afflelou, Alain →アフルル, アラン
 Agamben, Giorgio →アガンベン, ジョルジョ
 Agee, James →エイジー, ジェームズ
 Agnon, Shmuel →アグノン, シュムエル
 Agrippina →アグリッピーナ
 Agüero, Sergio →アグエロ, セルヒオ
 Agustini, Delmira →アグスティーニ, デルミラ
 Ahmad Baba →アハメド・ババ
 Ahmad, Yasmin →アフマド, ヤスミン
 Ahrens, H. →アーレンス, H.
 Ahuitzotl →アウイツォトル
 Aichinger, Ilse →アイヒンガー, イルゼ
 Ailman, H.B. →エイルマン, ハリー・B.
 Aischylos →アイスキュロス
 Aisöpos →アインボス
 Akerlof →アカロフ, ジョージ
 Akumin, Boris →アクーニン, ボリス
 al-Assad →アル=アサド, バッシヤール
 al-Fārābī →ファーラービー
 al-Ghazālī, Abū Hāmid Muhammad →ガザリー
 Alain →アラン
 Alba, Jessica →アルバ, ジェシカ
 Albee, Edward Franklin →オールビー, エドワード
 Albers, Andrew →アルバース, アンドリュエ
 Albert, Martin L. →アルバート, マーティン・L.
 Alberti →アルベルティ
 Alberti, Leon Battista →アルベルティ, レオン・バッティ
スタ
 Alberti, Rafael →アルベルティ, ラファエル
 Albertini, Pierre →アルベルティ=ニ, ピエール
 Albertus Magnus →アルベルトゥス・マグヌス
 Alcindo →アルシンド
 Alcock, Rutherford →オールコック, ラザフォード
 Alcott, Louisa May →オルコット, ルイザ・メイ
 Alda, Alan →アルダ, アラン
 Alderete, John D. →アルデレテ, ジョン・D.
 Alegre, Jean-Paul →アレーグル, ジャン・ポール
 Alekhina, Mariia →アリヨ=ヒナ, マリヤ
 Aleksandr II →アレクサンドル2世
 Aleksandr III →アレクサンドル3世
 Alexander VI →アレクサンデル6世
 Alexander of Aphrodisias →アレクサンドロス(アプロディ
シアスの)
 Alexander, Fanny Grey Wilson →アレキサンダー, ファ
ニー・グレー・ウィルソン
 Alexander, Jeffrey →アレクサンダー, ジェフリー
 Alexander, Jessica Joelle →アレキサンダー, ジェシカ・
ジョエル
 Alexander, Plopski →アレキサンダー, プロプスキ
 Alexandra Feodrovna →アレクサンドラ・フォードロヴナ
 Alexandros III →アレクサンドロス3世
 Alexeev, Nikita →アレクセーエフ, ニキータ
 Alexei →アレクセイ(ロシア皇太子)
 Alexie, Sherman →アレクシー, シャーマン
 Alexievich, Svetlana →アレクシエヴィッチ, スベト
ラーナ
 Alfonso V →アルフォンソ5世(ナポリ王)
 Alfonso VI →アルフォンソ6世
 Alford, Thomas Wildcat →アルフォード, トーマス・W.
 Alfred the Great →アルフレッド大王
 Ali, Muhammad →アリ, モハメド
 Alibašić, Safet →アリバシッチ, サフェト
 Aliénor →アリエノール
 Alinsky, Saul →アリンスキー, ソウル
 Alkaios →アルカイオス
 Alkibiades →アルキビアデス
 Alkidamas →アルキダマス
 Alleg, Henri →アレグ, アンリ
 Allen, Tamasine →アレン, タマシン
 Allen, Woody →アレン, ウディ
 Allen, Young John →アレン, ヤング・ジョン
 Allilueva, Svetlana →アリルーエフ, スヴェトラーナ
 Allsburg, Chris Van →オールズバーク, クリス・ヴァン

人物文献目録 2017-2019 Ⅲ 外国人編

2020年7月25日 第1刷発行

発行者／大高利夫

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <http://www.nichigai.co.jp/>

発売元／株式会社紀伊國屋書店

〒163-8636 東京都新宿区新宿3-17-7

電話 (03)3354-0131 (代表)

ホールセール部 (営業) 電話 (03)6910-0519

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

不許複製・禁無断転載

(中性紙H・三菱書籍用紙イエロー使用)

<落丁・乱丁本はお取り替えます>

ISBN978-4-8169-2830-7

Printed in Japan, 2020

本書はデジタルデータでご利用いただくことができます。詳細はお問い合わせください。